

オイル吸着剤

悪臭吸着剤

油・汚水・悪臭を
タツプリ 吸収

オイルスクレーパー®

オイルスクレーパーは天然鉱物を主原料とした新しいオイル吸着剤です。

アルミナ珪酸塩
とは?

天然鉱物で結晶中に微細孔を持つ天然鉱石です。
イオン交換・触媒・吸着といった機能が優れており、
その優れた機能を活かし様々な製品の原料になっています。

特徴

今まで主に道路・スタンドで使用していた吸着剤（パーライト）より比重が重く屋外の作業に最適です、価格の低コスト化に成功しました。
他の吸着剤と違い、硫化水素・アンモニア等の有毒ガスの吸着も同時にできます。
天然鉱物なので人にも環境にも優しい商品です。

特性

工期短縮

天候や道路の乾燥状況を気にせず速やかに油・汚泥・水分・悪臭を吸着します

品質低下が少ない

天然鉱物のため「紫外線劣化」「熱による変形・変色」「オゾンによる酸化」などの品質低下がありません
注) 水分を吸収し易いので水分の多い所や、開封後は速やかに密封願います

作業性容易

粉末材料なので、施工面に散布するだけ、吸着能力が高くすぐ吸着し撤去も^{ほうき}筈ですばやく回収できます

損傷が少ない

万が一回収漏れがあっても、アスファルトやコンクリートを腐食させませんし、通行車両のタイヤなどを傷つけません

環境に無害

万が一飛散したオイルスクレーパーは無害の天然鉱石材料ですので、環境・植物・作業員にも安心です

吸油材の吸油試験

実際に油をこぼした際の吸油能力を知るため、プラスチックトレイにエンジンオイルを入れ(3g)それに対して下記4種類の吸油材を30cc加えて吸油させ、トレイに残った油量をティッシュに吸油させ測定する。

項目 サンプル名	オイル残量(g)
オイルスクレーパー	0.0038(0.13%)
B社吸着剤(セルロース系)	0.0089(0.30%)
オガクズ	0.0445(1.48%)
A社吸着剤(珪藻土系)	0.0738(2.46%)

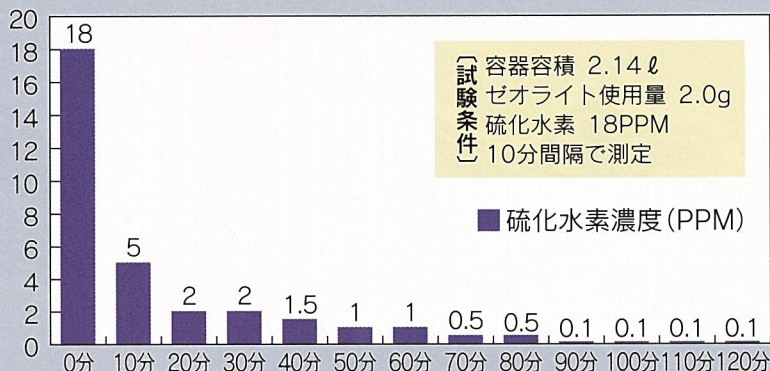
評価

上記吸油試験からみると、オイルスクレーパー、B社吸着材、オガクズ、A社吸着材の順に吸油能力が高いという事になる。この結果は目視による油の残り具合とも一致しているため、実際の使用状況でも上記の順は正しいと考えられます。

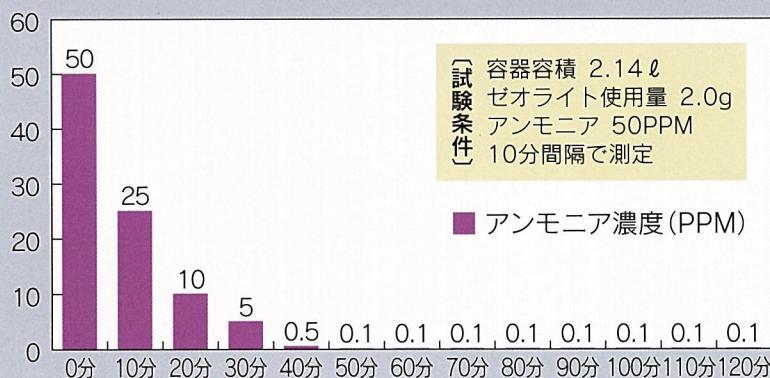
また、下記写真をみるとわかるように、オイルスクレーパーを使用するとほとんど油は残らず、清掃後の安全性が極めて高い事が立証されました。

オイルスクレーパーの吸油能力が高いのは油を吸い上げる能力が高いことに起因していると思われます。

硫化水素濃度(PPM) 吸着率 97.2%以上



アンモニア濃度(PPM) 吸着率 98.8%以上



吸着実験

※施工箇所に於いては、吸着しづらい所もありますので、何度か繰り返し散布・回収を繰り返してください。

◆アスファルト◆



エンジンオイル

オイルスクレーパーを散布

ほうき等で攪拌及び除去
(数回繰り返す)

終了

◆スタンドピット◆



主成分：アルミナ珪酸塩

荷 姿：10kg袋、2kg×5袋(箱)



注意

- 使用済みの内容物や容器については、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。
- 回収した内容物から吸着した内容物によっては、揮発しますので車内等に於いては臭いがあります。回収物の保管には十分注意してください。
- 予告なしに仕様等を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

アイロード株式会社

▼販売店

本社：〒005-0016 北海道札幌市真駒内南町7-7-12

TEL：011-588-1100 FAX：011-588-1110

函館・東京・浜松